水質管理の効率向上と担当者の負担を軽減

クラウド水質管理システム yakumo Suishin やくも 水神®

特許３件出願中

巡回業務を無くし、場所を選ばず残塩濃度を確認調整

センサーを直接接続 超コンパクト クラウド水質管理を実現

遠隔地から設定、薬液注入量を調整

現場への移動、管理者の負担を軽減し、経費削減。
センサーを直接接続、遠隔地から設定が行えます。

自動サンプリング

サンプリング調査コスト削減。
帳票、トレンドグラフを自動作成。

安心 安全な水のトレーサビリティ

クラウドで水質データを管理。
浄水場から管末までの残塩濃度比較も簡単。
過去記録データと比較し季節に応じた薬注が行えます。

コンパクト 簡単設置

従来比1/26の超コンパクト 軽量化を実現。
計測器 監視装置一体型、電柱 壁面等様々な場所へ設置。

既存施設
W800×H2200×D800

更新

やくも水神管末施設
W350×H650×D235

従来容積比 1/26

残塩管理システム

2000年発売以来
535自治体20,252施設に導入
2026年4月

スマートフォン タブレットで 動画をご覧いただけます

やくも水神 ビデオアーカイブ

カタログNo. 12

小松電機産業株式会社

設置事例

水道各施設、下水処理場内、電柱、消防屯所、公民館、給食センター内などさまざまな場所へ設置いただけます。

福島県南会津町　秋田県大仙市 **4 市町村 25 施設**　（旧製品設置例）

仕様

盤寸法(mm)	残塩監視盤: W350 × H650 × D235
使用電源	単相AC100V　50/60Hz
構造	屋外型　（装柱、自立、壁掛け）
材質	ステンレス1.5t　SUS304
遮熱方式	筐体内面に高遮熱剤シート貼付け
温度対策	ファン・スペースヒーター内蔵
通信仕様	携帯パケット通信　LTE-M（LTE Cat.M1）

デジタル残留塩素センサ（東亜DKK社製）

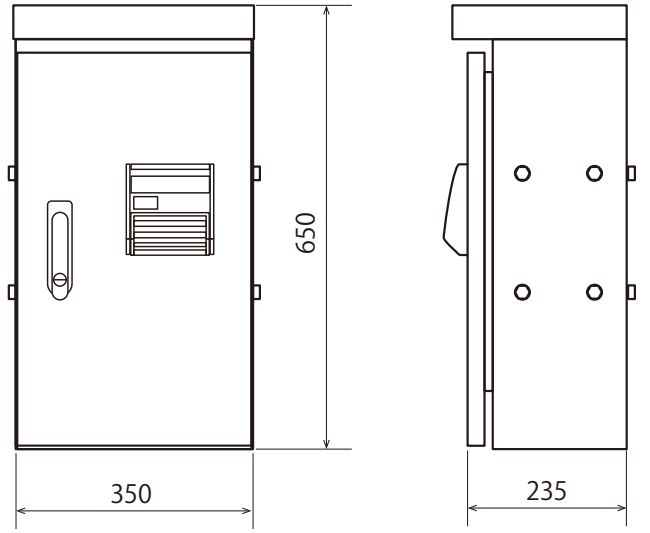
測定方式	偏心回転微小電極ポーラログラフ法
電極洗浄方式	ビーズによる連続洗浄
測定範囲	残留塩素　0～2mg/L　水温0～50℃
最小表示値	0.01mg/L　水温0.1℃
測定値出力	RS-485

水質自動測定器（東亜DKK社製）

測定対象	濁度、色度、残留塩素　※オプション：pH、水温、水圧、電気伝導率
測定方式	濁度・色度：透過光測定法　残留塩素：ポーラログラフ法
測定範囲	濁度：0～2/4度　色度：0～10/20度　残留塩素：0～2mg/L
最小表示値	濁度：0.01度　色度：0.01度　残留塩素：0.01mg/L
試料水消費量	5m^3/月以下
表示方式	カラータッチパネル式LCD
測定値出力	アナログ：DC4～20mA　デジタル：RS-232CおよびRS-485
自動洗浄	濁度・色度：水流によるセル窓洗浄　残留塩素：ビーズによる連続洗浄

外形寸法

（単位：mm）



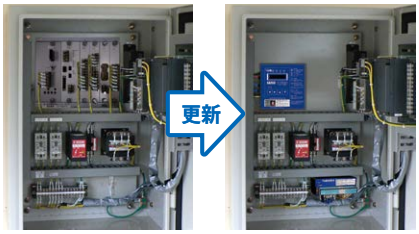
さまざまな水関連設備をクラウドで管理

施設情報の見える化・管理のデジタル化で業務効率アップ

監視通報装置

SA350・SA350L
W174×H174×D70
（写真は SA350）

SA350-IF
W168×H62×D128



取水井・配水池など複数カ所の水位を一台で監視

制御盤の製造元を問わず、安価に短時間でクラウド監視スタート

水道施設

下水処理施設

マンホールポンプ

消融雪管理制御施設

ゲート管理制御施設

ゴミ処理場（排水処理施設）

通報のみ・遠隔操作設定・リアルタイム等施設に応じラインナップ

一村一志運動 出版事業　神話の里、出雲の治水に生涯をかけた偉人たちが小説・児童文学で蘇る　人間自然科学研究所

周藤彌兵衛
（1651～1752）

悠久の河
周藤彌兵衛翁物語
日英２カ国対訳絵本

出雲国八雲村を流れる意宇川の洪水から村を救うため、56歳で一念発起し、硬い岩山をノミと槌で切り崩し 97 歳で「切通し」完成、洪水のない豊かな村をつくり 102 歳で大往生をとげた。

健康 環境 平和はひとつ 全国世界の水の偉人顕彰事業を提唱

全国世界水の偉人リスト

2019 年 6 月 8 日 開催、全国世界水の偉人覚醒顕彰祭 松江市 宍道湖岸夕日スポットにて

売り上げの一部は環境・健康・平和事業に寄付されます。

第50回 発明大賞 日本発明振興協会 会長賞　第30回 中国地区ニュービジネス大賞 優秀賞　第17回 ニッポン新事業創出大賞特別賞

小松電機産業株式会社
TEL 0852-32-3636　松江 東京 大阪 ソウル
https://www.komatsuelec.co.jp/suishin/

品質向上のため製品外観・仕様等予告なく変更する場合があります。

やくも水神の情報セキュリティマネジメントシステムは GCERTI にて ISO/IEC 27001:2022 の認証を受けています。

GIJP-1750-IC
ISO/IEC 27001:2022

2604ZM01 無断転載を禁ず。